

ネイティブビブリオ属リソホスホリパーゼ

Cat. No. DIA-157

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素学において、リソホスファチジルコリン加水分解酵素（EC 3.1.1.5）は、次の化学反応を触媒する酵素です： 2-リソホスファチジルコリン + H₂O ⇌ グリセロホスホコリン + カルボキシレート。したがって、この酵素の二つの基質は2-リソホスファチジルコリンとH₂Oであり、その二つの生成物はグリセロホスホコリンとカルボキシレートです。

用途 リゾレシチンの酵素的測定に役立ちます

別名 リソホスホリパーゼ; EC 3.1.1.5; 2-リソホスファチジルコリンアシルヒドロラーゼ; レシチナーゼ B; リゾレシチナーゼ; ホスホリパーゼ B

製品情報

由来 ビブリオ属

外形 白から茶色がかった粉

形態 フリーズドライパウダー

EC番号 EC 3.1.1.5

CAS登録番号 9001-85-8

活性 > 20.0 U/mg

pH安定性 6.5-9.0 (37°C, 30分)

最適pH 9.0-9.5

熱安定性 60°C以下で安定 (pH 7.2、10分)

保管・発送情報

保存方法 密閉容器に入れ、乾燥させ、光から保護し、-20°Cで保管してください。